

知事からのメッセージ

～みんなの力でいじめをなくそう～

弱い者いじめは、人間としてはずかしいことです。

大勢で友だちをいじめるのは、ひきょうで許されないことです。

近くに苦しんでいる人がいたら、つらい気持ちになり、だれだって助けたいと思うのが本当です。その思いをみんなで信じ、勇気を出して、いじめをなくしていきましょう。

いじめられて苦しんでいる君も、一人で悩まなくていいんだよ。

学校には、友だちや先生、スクールカウンセラーという頼りになる味方がいます。家には、あなたのことを何よりも大切に思ってくれる家族がいます。

一人ぼっちで悩まずに、いじめられていることを話してください。君のことを心配し、力になってくれる人が必ずいます。

だれにも話せず、一人で苦しみをかかえている子どもの小さなサインに気づくのは、わたしたち大人の役目です。子どもが勇気をもって話すことばに真剣に耳を傾けてください。

そして、大人が力を合わせて、子どもをいじめから守るとともに、人生の先輩として、傷ついた子どもの心に寄り添ってあげてください。

明日からは夏休みです。この機会に、学校で、家庭で、地域で、改めて、このいじめの問題について話してみませんか。

そして、県民すべての力で、いじめのない愛知県にしようではありませんか。

平成24年7月20日

愛知県知事 大村 秀章